

人文社会科学研究科 国際日本研究専攻(博士後期課程)

【履修方法・修了要件】

科目区分	科目群	条件又は科目名等	修得単位数
専門基礎科目	専攻共通科目	プロジェクト演習3、プロジェクト演習4 大学院博士入門演習	2または3
専門科目	専門科目		6または7
		修了単位数	9

- ・上表に基づき総単位数として9単位以上を履修する。
- ・専門基礎科目の「プロジェクト演習3」、「プロジェクト演習4」を必ず履修する。
- ・後期入学者のみ専門基礎科目の「大学院博士入門演習」1単位を必ず履修する。
- ・後期入学者の場合、専門科目6単位以上を履修する。
- ・前期から引き続き進学する学生の場合、専門科目7単位以上を履修する。
- ・専門科目6単位また7単位のうち2単位を必ず複合研究学位プログラムの専門科目から2単位以上を履修する。
- ・上記の他、人文社会科学研究科が行う「研究倫理等についてのガイダンス」を受講することを修了の要件とする。

・日本語教師養成プログラムについて

人文社会科学研究科の修了要件を満たし、国際日本研究専攻日本語教育学学位プログラム(前期課程)で開設する以下の科目を取得し、かつ要件を満たした者に、人文社会科学研究科より「日本語教師養成プログラム修了証明書」を交付する。

(1) 国際日本研究専攻の日本語教育学学位プログラム(前期課程)の学生

- ア. 「日本語教育原論」「日本語教育評価法」(計2単位)を取得していること。
- イ. 修士論文のテーマが日本語または日本語教育等に関するものであること。
- ウ. 「日本語教育実践研究1」「日本語教育実践研究2」「日本語教育実践研究3」の中から2科目(計6単位)を取得していること。
- エ. 日本語教育学学位プログラムの専門科目から6単位を取得すること。さらに、外国人留学生は日本語文化科目のうち、6単位を取得するものとする。

(2) 国際日本研究専攻の日本語教育学学位プログラム(前期課程)以外に所属する学生

「日本語教師養成プログラム」の履修を希望する場合は、事前に日本語教育学学位プログラムのリーダーに連絡し、履修許可を得た上で、以下の要件を満たす必要がある。

- ア. 「日本語教育原論」「日本語教育評価法」(計2単位)を取得していること。
- イ. 「日本語教育実践研究1」または「日本語教育実践研究3」から1科目(3単位)を選択し、取得していること。
- ウ. 日本語教育学学位プログラム専門科目から計7単位を取得していること。
- エ. 外国人留学生の場合は、日本語文化科目のうち、4.5単位以上を取得するものとする。

ただし、国際日本研究専攻日本語教育学学位プログラム(前期課程)以外の学位プログラムに所属する学生は、当プログラムの履修に関して、必ず所属プログラムリーダーおよび所属専攻の指導教員の了承も得ておかなければならない。